

高砂市一般廃棄物処理基本計画(案)への 市民意見公募(パブリックコメント)結果

1 募集期間

令和 6 年 12 月 24 日(火)から令和7年 1 月 22 日(水)まで

2 募集結果

2名の方から3件のご意見をいただきました。

3 意見の概要と市の考え方

提出していただいた意見の概要とこれに対する市の考え方は以下のとおりです。

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	プラスチックごみは、無駄な分別を行わず、今のまま燃やすごみとして収集してほしい。	現在、高砂市では廃プラスチック製品のリサイクルは実施していませんが、プラスチック資源循環促進法により、市区町村における努力義務として、プラスチック製品廃棄物(製品プラスチック)の分別収集の実施等を求められていることから、国や県、近隣市町、リサイクル事業者の動向を注視し、ごみ処理施設に与える影響、収集運搬や施設整備に係る費用、市民ニーズ等、様々な側面を考慮しながら、研究・検討を行ってまいります。
2	海洋プラ汚染問題や地球温暖化防止の観点から、廃プラスチック製品のリサイクルを推進すべきでは。	
3	ごみの収集を夜にしてほしい。 夜に収集することで、カラス被害の減や交通量が少ない中での収集は作業時間も短縮できる。 朝の忙しい時間に出さなくて良い。 ごみを出す側も収集する側も良いことしかないと思う。	都市部の繁華街においては、街の美観向上や深夜の収集作業は作業効率が上がることなどの理由から、夜間収集を実施されている自治体があります。 また、夜間収集のメリットとして、カラス被害の減少が予測されますが、夜間収集を行った場合のデメリットとして、猫や他の夜行性の野生動物によるごみの散乱や収集作業に伴う騒音問題の拡大、収集コストの大幅な増加等が想定されるため、現時点において、本市で夜間収集を行うことは考えておりません。